

2025年度 愛知県キャンプ協会総会議事録

日時：2025年5月18日(日)9時30分～11時10分

会場：至学館大学 9000号 A12 講義室

1 開会のことば（平松理事長）

出席者 26 人、委任状 38 名、合計 64 人（正会員 76 人）＊会則 19 条第 1 項 正会員数の 3 分の 1 以上の出席をもって成立。

2 あいさつ 武藤会長

昨年 5 月 19 日に設立 40 周年記念式典並びにシンポジウムを無事迎えることができました。皆さまにお礼申し上げます。設立 30 周年からその後 10 年のあゆみを記念誌として発行し、シンポジウムでは、様々な視点から提言をいただきました。40 周年記念事業を通じて『CAMP これまでも、これから～』この思いのバトンをしっかりとつないでいきます。2025 年度は（公社）日本キャンプ協会中部・北陸ブロックの幹事県を石川県キャンプ協会から引き継ぎます。この機に「愛知県キャンプ協会戦略プラン 2025」に従い、これまで実施してきた 4 年間の取組みについて成果と課題を点検・評価し、今後の本協会の中長期事業計画の策定に繋がるように展開し、会員の満足度を高め、資格取得者から信頼・選択される協会づくりを推進しております。

3 議事録署名人選出 ※事務局から提案された議長の武藤会長の他、福富理事と正会員の江川博一氏を選出した。

4 議 事 議長 <武藤会長> ＊会則 19 条第 2 項「総会の議長は会長とする。」

第 1 号議案 2024 年度事業報告（説明：平松理事長）

1) 2024 年度総会（2024 年 5 月 19 日）。正会員 77 人中、参加 27 人、委任状 38 人。全議案賛成多数で承認。

2) 普及推進事業

- ・あいちキャンプフェスタ 2024 ＊（公社）日本キャンプ協会ビジョン 2025 推進事業。子どもゆめ基金助成活動。
協賛：プランナーズランド株式会社、有限会社エスエスプリント、釣り具のマルハン。
①大高緑地会場（10 月 6 日予定）：大高緑地あきまつりが 9 月 28 日に変更となったので開催中止。
②安城デンパーク会場（10 月 5 日）：5 アクティビティ。参加者 806 人：こども 417 人、おとな 389 人。
5 団体のべ 35 人の運営スタッフ。7 月～10 月にかけて実行委員会を 7 回実施。
- ・こどもキャンプ 期日：2 月 22 日（土）～23 日（日） 運営役員：2 人（家田理事、中野理事）
会場：春日井市少年自然の家 定員 30 人 参加者 35 人 運営スタッフ：10 人
アクティビティに子どもたちは何度もチャレンジして成功する喜び、楽しむ様子が見られた。本事業において、『大学生スタッフの参加』、『愛知県キャンプ協会会員の参加』が新たに実現したので今後も継続発展させていきたい。

3) 研修事業

- ・キャンプアカデミー 2024 ※第 2 回は愛知県キャンプ協会及び各団体の日程が合わず開催中止。
①第 1 回：「愛知県内キャンプ指導者交流会」 各団体会員等の日程が合わず開催できなかった。
②第 2 回：愛知県美浜自然の家改修工事休館のため開催延期。2025 年度に実施予定
- ・キャンプ安全の日（公益社団法人日本キャンプ協会 全国一斉安全啓発キャンペーン）に 2 団体参加。

4) 指導者養成事業

- ・キャンプインストラクター養成講習会 参加者：18 人。資格申請 12 人（2025 年度会員）
期 日：2025 年 2 月 22 日（土）～2 月 24 日（月・休）会場：豊田市総合野外センター 定員 20 人
内 容：テント設営と撤収、キャンプファイヤーの準備と運営、野外でのケガの手当てや搬送法等、各種野外技術の取得と知識の修得のため、実習・講義を実施した。

5) 調査研究事業 愛知県キャンプ協会将来計画 「戦略プラン 2022-2025」

「戦略プラン 2022-2025」について、平松理事長からロードマップの項目ごとに進捗状況の報告を 2024 年度総会で行った。進んでいない内容もあるが、2024 年度に達成状況の評価を行ったので 2025 年度で目標達成できるよう取り組みたい。

6) 情報発信事業

正会員 77 人（団体会員含む）。広報誌 62 号（9 月）、63 号（3 月）を発行するほか、ホームページのリニューアルを検討していたが進めることができなかった。将来計画と併せて検討しており 2025 年度中も継続して実施する。

7) 事務局

（公社）日本キャンプ協会及び中部・北陸ブロックの県キャンプ協会との連携。日本キャンプミーティング等に参加。
「みんなでエンジョイにこにこキャンプ」10/13（日）やなぎた植物園（石川県鳳至郡能登町）に 4 人の理事が運営参加。

第 2 号議案 2024 年度収支報告・監査報告（説明：増田理事）

<主な収入>

- ・会費のべ約 340 人、団体会員 11。会費収入約 67 万円、事業収入約 23 万円、補助金収入約 77 万円 他。
- ・愛知県キャンプ協会設立 40 周年記念事業実施のため運営基金から 100 万円を取り崩し繰り入れている。
- ・補助金（子どもゆめ基金）の未確定分があり 2025 年度の収入として計算する。

<支出の部>

- ・中部・北陸ブロック県協会と能登半島地震からの復興を支援する「にこにこキャンプ」の運営のため、事業費の費目間の流用を行い、協会設立 40 周年記念事業運営のため、管理費の費目環流用を行い、それぞれ予算の補正を行った。
- ・無駄な支出を省いて、当期収入の範囲内で当期支出を賄う適正な運営ができた。

<運営基金>

- ・40周年記念事業（記念誌、記念品の作成）で100万円を一般会計に繰り入れて支出したが、適正な運営と執行により40万円ほど残金が出たので、運営基金の収入に繰り入れた。

<監査報告>（監事からの報告を増田理事が代読）

- ・帳簿、領収書、預金通帳等すべて適正に処理され、帳簿等にされている。
- ・各イベントがより一層特色ある事業となるよう工夫するとともに、参加者の増加に注力すること。
- ・本協会の目的に賛同し、支援いただける団体会員を増やすなど会費や研修会収入を含めて総収入増加策を検討すること。
- ・管理運営にかかる固定経費を点検するとともに、仮払いや立替払いについては事業終了後、速やかに精算することに努めること。

<第1号議案、第2号議案 一括の質疑応答 以下、質問と回答>

○平田正会員 2024年度事業報告の「6. 指導者養成事業」、「7. 情報発信事業」、「8. 事務局」、2024年度収支計算書「運営基金積立金 差異①-②」の記載が誤りでは無いか。

○回答（事務局長）→ 確かに誤りであるので、以下とおり訂正する。

「6. 指導者養成事業」：「2022年度収支報告」→「2024年度収支報告」 「2023年度総会」→「2024年度総会」

「7. 情報発信事業」：「2024年度中に具体案をまとめ、作業を進めていきたい。」

→「2025年度中に具体案をまとめ、作業を進めていく」

「8. 事務局」：「2024幹事県：福井県」→「2024幹事県：石川県」

2024年度収支計算書「運営積立金 差異①-②」：「あ」→「△402,885」

審議の結果、第1号議案、第2号議案ともに賛成多数で承認された。

第3号議案 2025-2026年度役員改選

平松理事長及び増田理事より2025-2026年度役員（理事退任1名、監事の所属変更）について説明がなされた。審議の結果、第3号議案が賛成多数で承認された。

休憩時に行われた第1回理事会の報告が2024年度平松理事長からなされ、理事の互選により平松理事長、大山副理事長の再任、各理事の担当について報告がなされた。

第4号議案 2025年度事業計画（説明：平松理事長）

- ・いくつかの事業は2024年度と同様であるが、2025年度事業計画のとおり実施して行く。
- ・「戦略プラン2022-2025」は最終年度となり、補足資料に示した2025年度記載の予定事項を進めていく。
- ・中部北陸ブロック幹事県としてブロック会議の実施詳細を他ブロック県協会と検討し開催する。

第5号議案 2025年度予算案（説明：増田理事）

- ・監事からの指摘事項を踏まえ、会員数の維持と事業毎に適正に運営する。
- ・次の周年事業に向かって毎年少しずつ積み増していくことにして、2025年度は5万円積み立てる。

・<第4号議案、第5号議案 一括の質疑応答 以下、発言内容と回答>

○平田正会員から2025年度の事業運営について以下について発言がなされた。

- ・（公社）日本キャンプ協会で行っている「グッドキャンパーキャンペーン」を各事業で紹介いただきたい。

- ・キャンプインストラクター養成講習会で使用されたキャンプ安全冊子は2025年度改訂される予定。

○回答（事務局長）→ 「グッドキャンパーキャンペーン」については一層推進していく。

（藤井理事）→ 2024年度に冊子をいただいた時にそのように聞いているので改訂を楽しみにしている。

審議の結果、第4号議案、第5号議案ともに賛成多数で承認された。

第6号議案 公益社団法人日本キャンプ協会正会員の選出（説明：平松理事長）

（公社）日本キャンプ協会発行「都道府県キャンプ協会運営のてびき」（2025年度版）第1ページをもとに、正会員選出の説明がなされ、審議の結果、武藤会長を正会員に選出する第6号議案が賛成多数で承認された。

5 その他（時安事務局長）

（公社）日本キャンプ協会事務局が発行する「MONTHLY REPORT NO.151」の第1ページが配付され、こども家庭庁から公表された「子どもへの性暴力を防止する横断指針」について紹介した。

以上、議事録に間違いありません。

2025年5月18日

議長 武藤 正美

議事録署名人 福富 優

議事録署名人 江川 博一